

移動等円滑化取組報告書（鉄道車両）

（令和2年度）

住 所 香川県高松市栗林町2丁目19番20号

事業者名 高松琴平電気鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 真鍋 康正

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律第9条の5の規定に基づき、次のとおり報告します。

I 前年度の移動等円滑化取組計画書の内容の実施状況

(1) 移動等円滑化に関する措置の実施状況

① 鉄道車両を公共交通移動等円滑化基準に適合させるために必要な措置

対象となる鉄道車両	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
該当なし	該当なし	該当なし

② 鉄道車両を使用した役務の提供の方法に関し法第八条第二項及び第三項の主務省令で定める基準を遵守するために必要な措置

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況

③ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる乗降についての介助、旅客施設における誘導その他の支援

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
車両乗降用の簡易スロープを配備 障がい者の接遇に関する民間資格をもつ職員の配置	2019年7月に簡易スロープ2基を増備し、駅施設に配備、車椅子の利用者に対して駅係員及び乗務員が乗降の際に介助を行う。 駅係員及び乗務員がサービス介助士の資格を取得し、乗降の際に介助等を実施。2019年度は88名のサービス介助士資格者が在籍。	・折りたたみ式スロープを2台購入し、駅施設に配備

④ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる情報の提供

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
ホームページでの案内周知	ハンドル型電動車椅子の利用方法等について、自社ホームページに掲載。その他に駅のバリアフリー情報を公開。今後も情報を更新する予定。	香川県のバリアフリー情報「おでかけマップかがわ」の施設データの更新における調査協力

⑤ 移動等円滑化を図るために必要な教育訓練

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
接遇研修の実施	社内規定に教育計画を定め、全社員に対して年間1回、障がい者等に対する介助方法を教育する。今後も専門の外部講習者による教育にて更なるスキルアップを図る。	全乗務員に介助方法等の教習を行った。

⑥ 高齢者、障害者等が高齢者障害者等用施設等を円滑に利用するために必要となる適正な配慮についての鉄道車両の利用者に対する広報活動及び啓発活動

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
接遇研修の実施	社内規定に教育計画を定め、全社員に対して年間1回、障がい者等に対する介助方法を教育する。今後も専門の外部講習者による教育にて更なるスキルアップを図る。	全乗務員に介助方法等の教習を行った。

(2) 移動等円滑化の促進を達成するために(1)と併せて講ずべき措置の実施状況

<p>高齢者、障がい者等お客様からいただいたご意見等を集約し、社内で共有（HPでも公表）、介助サービスに努める。 ICカード グリーン I r u C a、ゴールド I r u C a の継続発売。</p>

(3) 報告書の公表方法

<p>ホームページでの案内周知</p>

(4) その他

<p>特になし</p>

II. 鉄道車両の移動等円滑化の達成状況

令和3年3月31日現在)

令和3年3月31日現在)

鉄道の種類	事業の用に供している編成数(両)	公共交通移動等円滑化基準省令に適合した編成数(両)	車椅子スペースの数が公共交通移動等円滑化基準省令の規定を満たしている編成数	便所のある編成数	便所のある編成のうち車いす対応型便所のある編成数	案内装置のある編成数	車両間転落防止設備のある編成数
普通鉄道 (その他)	38 80 編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	38 編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
	編成(両)	編成(両)	編成	編成	編成	編成	編成
合計)	38 80 編成(両)	0 0 編成(両)	0 編成	0 編成	0 編成	0 編成	38 編成

改正前の公共交通移動等円滑化基準省令に適合した編成数(両) 令和2年4月前施行前の旧基準への適合状況)	車椅子スペースの数が改正前の公共交通移動等円滑化基準省令の規定を満たしている編成数 令和2年4月前の施行前の旧基準への適合状況)	案内装置のある編成数 令和2年4月前施行前の旧基準への適合状況)
編成(両)	19 編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
編成(両)	編成	編成
0 0 編成(両)	19 編成	0 編成

平成15年4月16日付
国鉄業第7号、国鉄技第18号
に係る報告様式

事業者名 高松琴平電気鉄道株式会社 事業者名 高松琴平電気鉄道株式会社

令和3年3月31日現在)

令和3年3月31日現在)

令和3年3月31日現在)

乗降口の戸の開閉する側を音声により知らせる設備のある編成数	うち、自動的に知らせるための設備のある編成数 (連続)	うち、自動的に知らせるための設備のある編成数 (予告)
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
編成	編成	編成
0 編成	0 編成	0 編成

第32条6項以外、移動等円滑化基準に適合するもの	運行情報提供設備のある編成数
19 編成	編成
42 編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
編成	編成
19 編成	0 編成
42 編成	

通勤型 短距離)鉄道・地下鉄において、1車両に1以上の車椅子スペースを設置している編成数 (両)
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
編成
0 編成
0 編成

Ⅲ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行規則第6条の2で定める要件に関する事項

(1) 過去3年度における1年度当たりの平均の輸送人員が1000万人以上である。	○
(2) 過去3年度における1年度当たりの平均の輸送人員が100万人以上1000万人未満であり、かつ、以下のいずれかに該当する。 ①中小企業者でない。 ②大企業者である公共交通事業者等が自社の株式を50%以上所有しているか、又は自社に対し50%以上出資している中小企業者である。	